

2008 年度成蹊大学法科大学院入学試験 憲法

問題 次の立法措置を講じた場合、どのような憲法上の問題を生ずるか。

(1は解答用紙の問題1の欄に、2は解答用紙の問題2の欄に解答すること。)

- 1 内閣法を改正して、天皇の国事行為に対して助言と承認を与える場合には、全閣僚の3分の2以上が現に出席する閣議において出席者の3分の2以上の賛成を必要とする旨を定める。

- 2 独占禁止法および民事訴訟法を改正して、企業秘密を守る必要がある場合には、公正取引委員会の審判および東京高裁の審決取消訴訟における弁論・証拠調べを非公開で行うことができる旨を定める。